

感動野球



2021年5月号(Vol.6)

(2021年5月発行)

作成:硬式野球部 MG

こんにちは。関西大倉高校硬式野球部1年生 MG です。

今月号から私たち1年生 MG も一緒に「感動野球」を作成していきます。よろしくお願いします。

さて、今回は5月9日(日)に行われた常翔学園との私学大会の戦評と今後の練習試合の予定を掲載致します。

【私学大会の戦評】

関西大倉は、地の利を活かして初回到2点を先制するも追加点が奪えず、終盤まで我慢の展開を強いられる。

7回まで1失点と粘りの投球を続けていた先発の前木場が8回到2失点で逆転を許すと、9回には3点を追加され力尽きた。

5月の私学大会が終了し、高校3年生は夏の大会を残すのみとなりました。

関西大倉のここからの逆襲に期待して下さい！

【今後の練習試合の予定】

6月6日(日) 上宮太子高校
6月12日(日) 箕面自由学園高校
6月13日(日) 都島工業高校
6月20日(日) 追手門学院高校
初芝立命館高校
6月27日(日) 大商学園高校
7月4日(日) 春日丘高校

夏季大会まであと2ヶ月！

日々の練習時間を大切にして、

悔いの無い結果を築いていこう

副主将: (position: 投手)

こんにちは、 です。僕たち硬式野球部は春季大会に出場し、

2回戦の市立堺高校に大敗を喫しました。その後の私学大会では

と自分が怪我で離脱してしまい、初戦で負ける結果となってしまいました。

2021年の公式戦でチームはずっと負けが続いています。コロナ禍

にあり学校での部活も禁止されています。しかし、負け続け悔しい思いを

しているので自主練を全員しています。この負けを無駄にせず6月から

の練習と練習試合に活かしていこうと思います。



松井先生より…自分が現役の時には休みがあれば喜んでいて。それは数日の休みだったからだ。しかし、休みが明ける見通しが立たない今の状況は本当に苦しく思う。思いっきりグラウンドで野球させてあげたい。早く緊急事態宣言が解除されて試合もさせてあげたい。今まで頑張ってきた自主トレの成果を感じさせてあげたいと思っている。少しでも早く野球ができるようになりますように。今は祈るしかない。

今は野球できないけど、緊急事態宣言が明けて野球できるようになったら思いっきり練習できる喜びを噛み締めてほしい。当たり前が通用しない世界なのでこの置かれた状況でしっかり自主トレして自分自身を成長させてどんな時でも結果をだせる準備をしよう！

細谷コーチより…皆さんは、この新聞を目にしている今も「春大と私学大会の悔しい気持ち」がありますか？まだ残っていますか？思い出せますか？今月は、「喉元過ぎれば熱さを忘れる」です。

苦しい経験や苦しい時に助けて貰った恩義を時間経過によって忘れてしまうことを言います。「悔しい気持ち」は、課題(野球に置き換えると、試合では対戦相手、練習ではチーム内の競争や自分自身)にしっかり向き合って挑戦した者だけが得られるものであると思っています。これまでの皆さんの「挑戦」は納得的な十分なものであったか今一度、自分自身に問うてみてください。6月に練習が再開されれば、夏大はもう目の前にやって来ます。皆さんの自主練の成果に大いに期待しています！！

戸川コーチより…緊急事態宣言発令に伴い練習ができていない状況です。素振り、走り込み、自重トレーニング、ストレッチは誰でもできる事です。毎日欠かさずやりましょう。

また、100回やるにしても、10×10セットや20×5セットなど数を区切り1回1回の質を高めて自主トレをしてください。自重トレーニングはYouTubeなどでも閲覧でき、参考になるものが多いです。練習再開した時に体が一回り大きくなっていることを期待しています。サボったら分かります。